

さ
か
た
し
か
た

タイムズ

ときめき・かがやき・つながる さかした



第 232 号

祝 二十歳おめでとうございます

祝 二十歳おめでとう
令和7年 やさか地区二十歳の集い

写真提供：フォトスタジオ ヨコヒラ様



1月12日(日)、平成16年度生まれの、新たに二十歳を迎えたやさか地区の皆さん57名の内45名が坂下公民館に集まり「令和7年 やさか地区二十歳の集い」が行われました。

来賓祝辞に始まり、二十歳の皆さんが一人ずつ現在の自分を紹介するスピーチや、代表者による謝辞が行われました。二十歳の皆さんからは、20年間育ててもらった感謝、将来への決意などが語られました。式典終了後には、久しぶりに会った友達たちと近況を報告し合うなど、思い出話に花を咲かせていました。

午後からは、東美濃ふれあいセンターで「令和7年 中津川市二十歳の集い」が開催され、やさか地区の二十歳の皆さんも参加しました。

美濃坂下ライオンズクラブから、園児にクリスマスプレゼント

12月24日(火)、美濃坂下ライオンズクラブ(会長 森 益基)が、恒例の「クリスマス会」をやさか子ども園で行い、会員がサンタクロースとトナカイ姿で、全園児94名に、お菓子とお餅のプレゼントを手渡しました。

園児からは、笑顔と「ありがとう」の言葉がありました。(敬称略)



ご寄付 ありがとうございます

寄付日	12月6日(金)	寄付者	(株)高峰楽器製作所
寄付金額	59,370円	寄付目的	やさかこども園備品購入

この寄付は、12月5日(木)、(株)高峰楽器製作所(代表取締役 楯勇己)ふれあいホールで開催された、『第41回ふれあいコンサート』で集められたものです。寄付金はやさかこども園備品購入資金として活用させていただきます。(敬称略)



市・県民税の申告受付が始まります!

会場：坂下総合事務所本庁舎1階申告会場

日にち：2月14日(金)～2月19日(水) ※土日除く

時間：9時～12時、13時～16時

★例年、午前中は大変混みあいますので、時間に余裕を持ってお出かけください。

☆マイナンバーカード(個人番号カード)もしくは個人番号通知カード(個人番号記載の住民票も可)と運転免許証等の身分証明書・その他、各申告に必要なものをお持ちください。

ご準備がないと受付できませんので、お忘れのないようお願いいたします。

★申告に関する詳細や、坂下以外の受付会場については、広報なかつがわ2月号をご確認ください。

14日(金)	本町、新町、宮前町、旭町、伝馬町、大沼町、上野
17日(月)	矢淵、大門、時鐘、赤田、樺の木、川上全地区
18日(火)	島平一、島平二、乙坂、高部一、高部二、上外、中外、下外、西方寺、握
19日(水)	東町、上鐘一、上鐘二、松源地、樋ヶ沢、中之垣外、相沢、新田

お問い合わせ：坂下総合事務所(税務担当) ☎75-2111

サカシタイルミ



この冬も坂下駅前が優しい光で彩られています。このイルミネーションは、ボランティアグループ『チャームメイツ』と坂下まちづくり協議会が行っているもので、今年で5回目となります。毎年、このイルミネーションを楽しみに、坂下駅に訪れる人もいます。今回は、坂下高校地域探究科未来共生コース3年生の生徒が中心になって飾り付けをしました。「地域を元気に」「子ども達を喜ばせたい」と思いを込めたイルミネーションは、通る人の心を温めています。

2月末まで点灯予定です。どうぞご覧下さい。

令和7年 元旦走り初め 新春イキイキ健康ウォーキング

1月1日(水・祝)やさかイキイキ倶楽部の主催で、『新春イキイキ健康ウォーキング』が開催されました。当日は、好天に恵まれ、107名の参加者がありました。宮の前農村公園をスタート・ゴール地点とし、1.5kmのウォーキングコースと3km(1.5kmコース2周)のチャレンジコースから、自分の体力に応じたコースを選んで、新年の日差しを浴びながら、走り初めを楽しんでいました。



区長会通信

安心して暮らせるまちづくり 地域防災力の向上への取り組みの強化

坂下地区災害対策協議会への積極的かつ具体的な提言を行うと共に、地区の脆弱性を考慮した実態に合った防災訓練実施に向け、関係団体として連携して取り組みます。

- ①全国各地で甚大なる被害をもたらしている災害に対して、「自分の命は自分で守る」を徹底し防災に対して実態にあった防災訓練を実施する。
- ②避難所開設・運営マニュアル更新及び整備を関係団体等と連携して行い、災害に備えマニュアルの周知、訓練等をすすめていきます。
- ③指定避難所の防災資機材の追加配備を市へ要望していきます。又、一次避難所についても各地域に必要な防災資機材等の配備について検討するよう働きかけていきます。

家族との連絡手段を確認し、世帯ごとに安全な避難場所を確認しておきましょう。備えあれば憂いなし。

見に来てください
**やさか
じまんカルタ**

場所	期間	内容
ショッピングセンター サラ	1月30日(木)～2月5日(水)	中学生の部
	2月6日(木)～12日(水)	小学校高学年の部
	2月13日(木)～20日(木)	小学校低学年の部
坂下公民館ロビー	2月5日(水)～12日(水)	小学校低学年の部
	2月14日(金)～20日(木)	小学校高学年の部

郷土文化財紹介

郷土文化財保存会会員 はやかわひでお 早川英雄

＜坂下の用水物語 10 八田氏と中用水、平岩用水＞

字町の地域は、木曾川が造った河岸段丘面です。上から松源地面、高部面、坂下面、西方寺面となります。この地域は川上川よりも谷川（寺屋敷谷川）との繋がりが身近であったようです。松源地のある古老の話によると、谷川に近い位置から田が開かれたと思われるそうです。古くは谷川を最大限利用してきたのでしょう。

さて、中用水ですが昭和 38 年版町史に古い三井寺に近い谷川左岸でも取水しているという記述があります。私が知っている中用水の取水は川上川左岸島橋あたりですが、このことは後になっての状態なのかと思われまます。中用水の利用は一段高い坂下面、大沼、相沢(万場平)から一段低い新田の一部です。谷川左岸で取り入れた水は、旧坂下町役場下、古谷屋敷の上、乙坂大栢木(かやのき)の上、大沼と乙坂の境、万場のあたりへと流し、最後は一段低い新田の一部に至っていたと思われまます。この開発も八田氏が中心になり行ったのでしょう。時は元禄(1688年～)で4代苗木藩主友春、八田氏は2代與左衛門の頃でなかろうか。

万場平の開発が進むにつれ中用水のみでは水不足は否めません。新しい用水の開発が求められました。2代與左衛門の跡を継ぐこととなる恵七郎・門七郎兄弟を中心に平岩用水開削が始まるのでなかろうか。今まで字町では谷川から用水を引く習わしであったが、これは川上川本流から取水するものでした。川上川左岸矢瀧橋下で水を取り入れ三井寺下(今のやさか児童園下)を通し、谷川を樋で渡り河岸段丘の中ほどを古谷屋敷前、乙坂、万場と中用水の下を平行に通水し相沢、中之垣外下、新田の大半を潤す大がかりなものでした。時は享保 15 年(1730年)頃のことだと思ひます。この成果によって、享保 18 年頃(1733年頃)町組庄屋職が原市右衛門から八田恵七郎へ引き継がれたと考えまます。恵七郎はこの後 10 年ほど町組庄屋職を務めることになりまます。この間恵七郎・門七郎兄弟には松源地、中之垣外、広野新田を潤す用水開発の期待がかかりまました。苗木藩主3代友貞が承応 3 年(1654年)広野新田開発を命じてから 80 年ほどが経ってしまいました。期待に応えることができなかった恵七郎は延享(1744～1747年)の頃、庄屋職を退きまました。「寛延四辛未天八月(1741年8月)八田氏」と刻んだ呪縛印の丸彫り地藏菩薩座像を阿弥陀瀬奥の八田氏先祖墓に残しました。その後、八田氏は2ないし3代を経て坂下の地での文書記録が見あたらなくなりました。

右の絵は、「坂下町の石仏 町組之部」(坂下町文化を守る会編)に示されている八田氏の地藏菩薩石仏。寛延四年八月廿四日(一七五一年)の銘あり。無念の気持ちが入められているように思われる石仏である。



下の写真は矢瀧橋上流に設けられた今の取水堰。



左の写真は、乙坂地内の急峻な河岸段丘崖に設けられている平岩用水路。この上を中用水が通る。

右の写真は、字万場裏を坂下診療所入り口へ向かって走る平岩用水。



左の写真は、新田地内上段を下段へ向かう平岩用水。左の田は一段高く、上井用水を利用してはいる。

2月16日

毎月第3日曜日は「家庭の日」 中津川市青少年健全育成推進市民会議

ちいさな しんせつ わすれずに

坂下高校
賢・剛・優

定期演奏会
ギター・マンドリン部



12月22日(日)、ギター・マンドリン部が坂下公民館にて第43回定期演奏会を開催しました。

ギター・マンドリン部は今年で創

部56年目となる伝統ある部です。これまでに全国大会を始め、数々の大会で良い成果を収めてきており、「坂下高校と言えばギター・マンドリン部」と言われます。11月に行われたコンクールでも最優秀賞を獲得し、東海大会に出場します。

この定期演奏会では、日頃から演奏の技術向上等に取り組み努力を積み重ねてきた成果と、部員ひとりひとりの気持ちのこもったメロディーとハーモニーを、来場していただいた皆さんに聴いていただきました。

坂下中学校
超升先輩

先輩講演会



12月4日(水)、PTA主催『先輩講演会』を実施しました。本校の卒業生、田口弘幸さんに『人生色々』という演題にて講演をしていただきました。豊富な渡航歴による海外経験から、人生をより豊かにするために、「一步踏み出してアクションを起こすこと」が必要だと教えてくださいました。

講演を聞いて、生徒からは「挑戦することは自分の成長やいろいろな出会いがあり、絶対に無駄にはならないと思いました。これから先、様々な場面で、迷ったり悩んだりすることもあるけれど、後ろ向きになるのではなく、どんどん挑戦をしていきたい。」「人との出会いは将来の道を開く一歩だと感じました。これから先も出会いには意味があると考え、積極的に周りの人と関わりをもっていきたいと思えます。」という感想があり、心に響く講演でした。中学生の今だからこそ、勇気をもって踏み出し、今後の人生を豊かにする素敵な出会いをしてほしいと強く願っています。

坂下小学校
ひとりだち

福祉体験



12月16日(月)、6年生の総合的な学習の時間に、坂下高校の福祉の取り組みを体験させていただきました。『高齢者体験』『入浴補助』『ボッチャ』の3つの体験

のなかでも、『入浴補助』では、坂下高校の福祉科の設備を使い、生徒の皆さんからの説明を聞いたり、実際に装置を動かしたりするなど、学校ではできない貴重な体験ができました。また、実際に介護を受ける立場になって介護浴槽に入って座ってみることで、高齢者の方に負担がかからないように工夫されていることを知ることができました。坂下高校の生徒の皆さんからはお年寄りの立場に立って介助することの大切さを教えていただきました。活動に参加して、子ども達は「お年寄りの大変さが分かった」と話すなど、介護について深く学ぶことができました。さらに、地元の高校の取り組みを知る貴重な体験になりました。

やさかこども園
かがやく瞳

クリスマス会



12月9日(月)、クリスマス会を行いました。0・1歳児組の手遊びから始まり、2歳児は歌、3歳児はリズム、4歳児は劇、5歳児はグループに分かれて合奏をしました。各学年、この日を楽しみに練習

してきました。それぞれの発達に合わせた発表ができました。また、ほかの学年の発表を楽しんで見ることができました。会場にサンタクロースが登場する場面もありました。サンタクロースから子ども達にプレゼントが用意され、子ども達からの質問にも答えてくれました。子ども達は、サンタクロースに会えてうれしそうな様子でした。

《2月の主な行事》

日	曜日	行事名	時間	場所
6	木	いきいき元気教室	13:30~14:30	坂下公民館
14	金	~19日(水)※土日除く 市・県民税申告受付	9:00~12:00 13:00~16:00	坂下総合事務所
19	水	行政・人権相談	13:00~15:00	坂下総合事務所第2庁舎
21	金	おはなしの会	10:00~11:00	坂下公民館
26	水	定例区長会	13:30~	坂下総合事務所第2庁舎
28	金	やさか地区農業委員会	9:00~	坂下総合事務所
		農地相談	9:30~	

ごみの収集日	燃えるごみ	毎週月・木曜日	燃えないごみ	2月5日(水)
	資源・硬質ごみ	2月12日(水)	大型ごみ	2月14日(金)
			有害ごみ	2月の収集はありません

編集・発行

中津川市 坂下総合事務所

電話 0573-75-2111

FAX 0573-75-4704

Mail sakashita-office@city.nakatsugawa.lg.jp

慶弔のお知らせ

12月11日から1月10日
坂下総合事務所への届出分 (敬称略)

●ご逝去

原	みつぞう 光三	(88歳)	大門
吉村	みちこ 未知子	(96歳)	旭町
原	かつえ 勝江	(86歳)	新田
吉村	よしえ よし江	(101歳)	島平二
林	じゅさぶろう 壽三郎	(93歳)	上野
早川	じゅんいち 準一	(70歳)	相沢
曾我	まさる 勝	(95歳)	松源地
氷室	ただお 忠男	(83歳)	大沼町
小池	まゆみ 満弓	(85歳)	大門

人口と世帯数 (令和7年1月1日現在)

人口	3,951人 (前月比5人減)	男	1,916人、女	2,035人
世帯数	1,629世帯 (前月比1世帯増)			